

はくぶつかんネット

第37号

~ GINOWAN MUSEUM ~

2009年

第10期 わらば~体験じゅくスタート!!

5 ~ 8号



開講式の様子

発行：宜野湾市立博物館

TEL 098-870-9317

FAX 098-870-9316

宜野湾市ホームページ

HP <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/>

宜野湾市教育委員会

HP <http://www.ginowan-okn.ed.jp/index.html>



博物館キャラクター
天女ちゃん

博物館設立当初から始まった「わらば~体験じゅく」も今年度で第10期を迎えました！ 定員30名のわらば~体験じゅくも年々参加希望者が増え、今年度は50名を超える応募がありました。今年度の「わらば~体験じゅく」は例年よりも更に楽しく、新しい体験を加え、パワーアップしました！！

人気のターンムの植付けや収穫、漆喰シーサー作りなどに加え、新たに海の生物観察や、宿泊学習なども予定しています。また様々な分野の専門家を講師に迎え、より分かりやすく、詳しい内容を学ぶことが出来ると思います。

去る、6月20日(土)に今年度一回目のわらば~体験じゅくが行われました。第一回は「開校式&博物館見学！」を行いました。11の小学校から個性的なメンバーが集まり、今年度も楽しい体験じゅくになりそうです。

わらば~体験じゅくでは、今年度も子どもたちと学校や家庭でなかなかできない様々な体験を通して、楽しみながら身近にある自然や歴史、文化などを学んで行きたいと思います。その様子はホームページに掲載していきますので、是非ご覧下さい！ 【担当：久高将光】



『子ども博物館教室』の参加者募集！

= 児童・生徒の夏休み学習支援教室 =

小・中学生の皆さんの夏休み学習をお手伝いするために、専門の先生や地域のお年寄りの方々と一緒に、自然にある土・草木・貝殻などを使った体験学習を行います。

体験学習の内容と日程

第一回：自然にあるモノを使った、夏休みの
「自由研究のテーマ探し！」

【8月2日(日)：10時～14時

第二回：土を使った、「牛オーラセーと土器作り！」

【8月9日(日)：13時～17時

第三回：草木を使った、昔のオモチャ作り！

【8月16日(日)：13時～17時

場 所：市立博物館

対 象：市内在住または在学の小学3年生～中学3年生

参加人数：各回 30名(人数に達しだい、締め切ります)。

参加料：無料(ただし、材料費と保険料は実費負担です)。

申込方法：各回の開催日の3日前までにお申し込み下さい。

【担当：國仲香織・宮城美奈子】



「火おこし体験」もあるよ！



昨年の「牛オーラセー」作り！

夏休み『親子博物館教室』のご案内

= 児童・生徒の夏休み学習支援教室 =

夏休みに博物館で、沖縄や宜野湾の歴史や文化について、親子で実物資料を見ながら学習することによって、親子が会話しながら自分たちの住んでいる宜野湾への目を向け、愛着を持つことが出来るのではないかと考えています。

今年は、沖縄人の祖先だと言われる“港川人”のお話と“はごろも伝説”などの読み聞かせを行います。

共 催

普天間小学校、読み聞かせサークル「青い鳥」

学習内容

パート1：「港川人から学ぶこと」のお話し！

講 師：知念 勇 (市立博物館長)

パート2：「はごろも伝説」などの読み聞かせ！

講 師：新城 ひさ子、他 (サークル「青い鳥」)

パート3：夏の企画展「道具たちの“ゆんたく”」の見学！

説明員：宮城 美奈子、國仲 香織 (市立博物館職員)

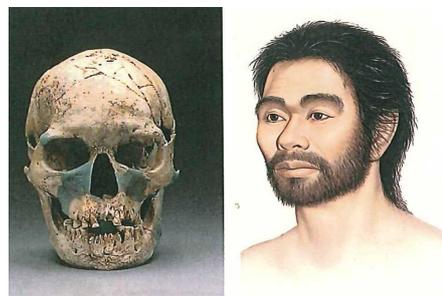
場 所：市立博物館内、常設展示室の民家と企画展示室

日 時：7月22日(水)と29日(水)の14時～16時30分

対 象：市内在住または在学の小学生と保護者

参加人数：各回、保護者同伴25組50名(人数に達しだい、締め切ります)。

申込方法：各回の開催日の3日前までにお申し込み下さい。



港川人男性の頭骨と復顔図！

「人類の旅展 港川人の来た道」
沖縄県立博物館・美術館より

【担当：國仲香織・宮城美奈子】

夏の企画展 道具たちの“ゆんたく”！

～ 民具が語るぎのわんの暮らし～

期 間：平成21年7月22日(水)～8月23日(日)

場 所：市立博物館 企画展示室

見学料：無 料

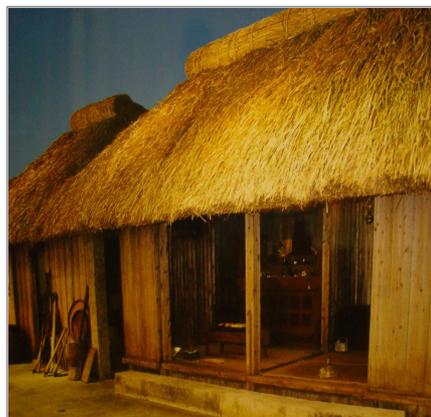
明治から昭和初期にかけて、人々は普段どんな道具を使って暮らしていたのでしょうか。当時はまだ電気がなく、電化製品や便利な道具はありませんでした。しかし、当時の人々は、道具に思いもよらない知恵や工夫を凝らして楽しく暮らしていました。

今回、そんな道具たちを主役に、当時の人々の生活を体験できる展示会を開催します！！

<くらす> <あそぶ> <いのる> <はたらく> といった4つのコーナーでは、道具を見るだけでなく、触って、動かして、遊べるようになっています。

ご年配の方々には懐かしく、子どもたちには新しい出会いがたくさんあると思いますので、ぜひご家族そろって足を運んでみてください

【担当：宮城美奈子・國仲香織】



昔の民家

「宜野湾市の文化財・民俗・芸能図画作品展」 開催します！！

開催期間：平成21年10月1日(木)～19日(月)
場 所：市立博物館 企画展示室
時 間：午前9時～午後5時 (入館は4時半)まで、
毎週火曜日・祝祭日は休館日！
10月3日(土)の午後3時から、表彰式を行います

毎年、市教育委員会の主催で行っている「文化財・民俗・芸能図画作品展」は、本年度で18回目を迎えます。本展は、市内の児童・生徒の皆さんに、夏休みの自由課題として、市内にある有形の文化財、市にゆかりのある伝説、地域に伝えられる踊りや祭り、昔の風景・風物などを描いてもらい、宜野湾市の歴史や文化に親しみ、知ってもらうことが目的です。

作品の応募対象者である小学校3～6年生と中学生の皆さん、普段は見る機会が少ない文化財に触れるチャンスです。ドンドン応募して下さい。「市内のどこに、どのような文化財があるのか」などの分からないことがありましたら、博物館の職員にお声かけして下さい。

応募された作品は、各小・中学校から定められた点数を博物館に提出していただき、教育長賞・金賞・銀賞・銅賞・入選に選り分けて展示いたします。

児童・生徒はもとより、その保護者をはじめ市民の方々のご観覧なされ、子供たちの豊かな個性と表現力をほめたたえて下されば幸いです。皆様のご来館を、お待ちしております。

昨年度も市内外の多くの方々から、貴重な民具や図書資料などの寄贈がありました。寄贈者のご芳名は、「新収蔵品展」のご案内と一緒に、次回のネットで報告させていただきます。

げんし あざ まばるじん とむら
秋の企画展 原始安座間原人の墓と弔い!

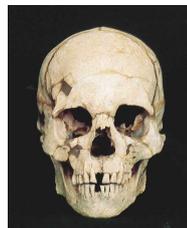
幾千年の時を超えて、墓を造り、死者を葬り、弔い、今につながる想いは!

期間：11月1日(日)～12月27日(日)

場所：市立博物館 企画展示室

見学料：無料

私たち宜野湾市の真志喜安座間原遺跡で発掘調査された44基の古墓と58体の人骨から、数千年前の祖先の方々の“しきたり”と“想い”を紹介します。



出土人骨から顔を復元!



墓を調べる!



墓を造り、死者を葬る!



シャコ貝で頭を閉じた人骨!



安座間原人の“しきたり(一部)” **第1条**:死者は、決められた場所に葬ること。 **第2条**:死者の頭は、東に向けること。 **第3条**:新しい墓は、古い墓の東と西側に連ねること。 **第4条**:リーダー(?)の墓は、石で丁ねいにおおって造り、特に目立つようにすること。 **第5条**:子どもの墓は、石を使わないこと。 **第6条**:一般のムラ人は、手足をまっすぐにして、おお向けやうつぶせにして葬ること。 **第7条**: をした者は、手足を折り曲げて葬ること。 **第8条**: をした者は、斜めにして、シャコ貝で頭を閉じて葬ること。 **第9条**:散乱した人骨があれば、集めて葬り直すこと。 **第10条**:渡来人ゆかりの墓は、墓場から離し、死者の頭は北に向けること。 ……



死後の世界へ誘う? チョウの形をした骨製品!



渡来人ゆかりの人骨!

安座間原人の“ミステリー(一部)” **その**:身体をうつぶせに葬られた死者も普通にある! 他所のムラから嫁いだ女性とお年寄りを区別したの? **その**:葬られた死者は、女性が半数以上である! 他の男性はどこに葬られたの? **その**:葬り直された人骨は、頭の骨が少ない! その方の頭はどこにあるの? **その**:容器で頭をかぶせた小児の骨がある! かわいそうに、何か病気でもしたの? **その**:生前に死者の前歯が抜き取られている! 痛いだろうに、なぜそうしたの? **その**:死者には海の貝がらを打ち割った破片が添えられている! なぜ、そうしなければいけない、どんな“しきたり”と“想い”があったの? ……

なぜ、何故、ホント! 私の想いとどこがちがう、約2千年前の“ご先祖さまの墓と弔い”かたを、出土した遺物や写真・イラストなどの展示品や、「墓を見つける、道具をつくる、知恵を考える」などの体験、映像コーナーで一緒に考えてみませんか!

また! 「沖縄人の顔」と題して、約1万8千年前の“港川人”から現代までの“顔”も展示する予定です。古い本に描かれた琉球人、明治・大正・昭和の顔、そして平成の顔… あなたの知り合いの顔も展示されているかも?? 見つけて下さい。

さらに! 『博物館市民講座』の関連イベントとして、「安座間原人の墓と弔い!」の講演会(11月8日:14時~16時)と、「ぎのわんの古墓!」の野外見学会(12月6日:13時~16時)を予定しています。多くの方々のご参加をお待ちしています。

【担当:呉屋義勝・宮城ゆりか】

共催展 沖縄の古人骨！

共 催：土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム
期 間：「原始安座間原人の墓と弔い！」の開催
期間中に予定
場 所：市立博物館 研究室
見学料：無 料

山口県にある土井ヶ浜遺跡は弥生時代の埋葬跡で、国の指定史跡です。ここから保存良好な弥生人骨が300体以上も装身具や土器を伴って出土しました。装身具には、ゴホウラやイモガイと呼ばれる南西諸島(南島)でとれる美しい大型巻貝を材料にした腕輪があり、当時の交流が知られます。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムは、その遺跡の内容を紹介するとともに日本人の形質の変化やルーツについての情報を展示・発信しているわが国で唯一の人類学専門の博物館です。

今回の展示会では、おもに本ミュージアムが行ってきた沖縄県での発掘調査で出土した古人骨を手がかりに、「港川人は沖縄の縄文人へつながるか?」、「沖縄の弥生人は?」、「沖縄の中世人は?」、「沖縄の近世人は?」について、人類学の最新の研究成果を紹介します。

主な展示品には、市内出土の嘉数テラガマ洞穴遺跡、喜友名前原古墓群、喜友名勢頭原丘陵古墓群などの古人骨が含まれます。市民の方々が、本展示会を見学なされて、南西諸島と日本列島のヒトと文化についての関連を考えてみる契機になれば幸いです。



ミュージアムの前に立つ巨大なゴホウラ貝の腕輪のモニュメント!



平成20年度、ミュージアムでの展示のようす!

【博物館は開館10周年を迎えました!】

宜野湾市立博物館は、平成21年6月1日に開館10周年の節目にあたることから、これまでの博物館の基本的な考え方や事業・活動などを踏まえ、開館後の新たな時代の要請に応える役割と機能を再構築した「博物館づくり」を目指して、今後の博物館事業の在り方を明確にする作業を進めています。作業項目には、基本理念、基本方針、分野別活動方針、基本的な事業計画、事業の評価基準があります。

具体的には、以下の内容などがあり、市民の方々の意向を踏まえて、検討したいと存じます。

【基本的な考え方】

宜野湾市の歴史と文化を学ぶ市民学習の場を目標とし、次ぎのことを目指します!

- ・市民に親しみとやさしさのある地域学習の場!
- ・児童・生徒に分かりやすい地域学習の場!
- ・森川公園と一体になった博物館!
- ・宜野湾市の自然・歴史・文化の情報発信の場!

【基本的な方針】

先人の生活の知恵と工夫を知る市民参画の場を目標とし、次ぎのことを目指します!

- ・市民の自発的な地域学習と文化交流の場!
- ・児童・生徒が見て、触れて、体感できる博物館!
- ・森川公園の水と緑の環境をいかした博物館!
- ・市民ニーズの変化や学芸員の調査・研究などの進展に応じて、成長する博物館。

第一回 『博物館市民講座』のご案内！

私たちの暮らす宜野湾市の自然や歴史、文化。

博物館市民講座で、あらためて地域を見つめてみませんか？

それぞれの専門分野の講師をお招きし、緑に囲まれた博物館で、ときには野外で、年間9回の講座を行います。

<p>宜野湾の“戦世(イクサユー)”を語る！</p> <p>講師：吉浜忍(沖縄国際大学教授) 松川貞雄(野嵩一区老人会長)</p> <p>日時：6月27日(土) 14時～16時</p> <p>場所：市立博物館</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民</p> <p>参加料：無料</p>	<p>安座間原人(あざまばるじん)の墓と甲い！</p> <p>講師：博物館職員</p> <p>日時：11月8日(日) 14時～16時</p> <p>場所：市立博物館</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民</p> <p>定員：50名(先着順)</p> <p>参加料：無料</p>
<p>道具たちの“ゆんたく”！</p> <p>講師：上江洲均(久米島自然文化センター名誉館長)</p> <p>日時：7月26日(日) 14時～16時</p> <p>場所：市立博物館</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民</p> <p>定員：50名(先着順)</p> <p>参加料：無料</p>	<p>ぎのわんの“古墓”！ 野外見学会</p> <p>講師：博物館職員</p> <p>日時：12月6日(日) 13時～16時</p> <p>場所：宜野湾市立博物館に集合し、市内各地を巡ります。</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民で 小学4年生以上 小学生の参加は保護者同伴</p> <p>定員：25名(保護者同伴含む)</p> <p>参加料：保険料を実費負担(当日徴収)</p> <p>受付期間：開催日の一週間前</p>
<p>暮らしの中の“御願(うがん)”から学ぶ！</p> <p>講師：赤嶺政信(琉球大学教授)</p> <p>日時：8月23日(日) 予定 14時～16時</p> <p>場所：市立博物館</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民</p> <p>定員：50名(先着順)</p> <p>参加料：無料</p>	<p>ぎのわんの“民謡とわらべ歌”！</p> <p>講師：比嘉悦子(浦添市てだこホール館長)</p> <p>日時：1月24日(日) 14時～16時</p> <p>場所：市立博物館</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民</p> <p>定員：50名(先着順)</p> <p>参加料：無料</p>
<p>ぎのわんの“自然とヒト”！ 野外見学会</p> <p>講師：大城逸朗(おきなわ石の会会長)</p> <p>日時：9月27日(日) 13時～16時</p> <p>場所：宜野湾市立博物館に集合し、市内各地を巡ります。</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民で 小学4年生以上 小学生の参加は保護者同伴</p> <p>定員：25名(保護者同伴含む)</p> <p>参加料：保険料を実費負担(当日徴収)</p> <p>受付期間：開催日の一週間前</p>	<p>ぎのわんの“方言”！</p> <p>講師：野原三義(沖縄国際大学名誉教授)</p> <p>日時：2月28日(日) 14時～16時</p> <p>場所：市立博物館</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民</p> <p>定員：50名(先着順)</p> <p>参加料：無料</p>
<p>ぎのわんの“見どころ”百選！ 野外見学会</p> <p>講師：新垣義夫(市立博物館協議会会長)</p> <p>日時：10月25日(日) 13時～16時</p> <p>場所：宜野湾市立博物館に集合し、市内各地を巡ります。</p> <p>対象：市内に在住・在学・在勤する一般市民で 小学4年生以上 小学生の参加は保護者同伴</p> <p>定員：25名(保護者同伴含む)</p> <p>参加料：保険料を実費負担(当日徴収)</p> <p>受付期間：開催日の一週間前</p>	



【担当：阿利よし乃】

新職員の紹介



館長として今年4月から赴任しました。宜しくお願ひします。当館には宜野湾市の先人たちが育み、保存継承されてきた大切な文化財が多く保管されています。当館ではこれらの貴重な文化遺産を調査研究し、展示や講演会などを通して市民に提供しております。また、地域の多くの人材を活用して行きたいと考えています。そのために博物館友の会を結成し、市民参加の博物館活動を積極的に進めたいと考えておりますので、気軽に博物館に足を運び、ご意見やご要望などをお聞かせ下さい。

多くの市民が博物館活動に参加され、市民の皆さんが“我々の博物館”として、愛着を持ってくださるような博物館を目指したいと考えております。



学芸員をしています宮城ゆりかと申します。宜野湾市の文化財に関わって、足掛け23年になります。これまでは、主に遺跡の発掘調査や、室内で土器や石器、陶磁器等の資料整理の仕事をしていました。私の担当は博物館開館10周年、秋の企画展『～幾千年の時をこえて～ 原始安座間原人の墓と甲い』です。23年前に真志喜安座間原の砂浜から発掘された、墓・人骨・副葬品を展示します。私達の祖先はどんな墓を造って、死者を葬り、そして甲ったのでしょうか？原始の心を体感してみませんか。お待ちしております。



学芸員の宮城美奈子と申します。琉球大学で考古学を専攻していました。卒業して5年目になります。私は2月半ばから博物館で勤務をしています。今年度は児童・生徒を主に対象とした企画展や、総合学習、社会科見学等を担当することになりました。初めてのことばかりでわからないことだらけですが、日々勉強しながら他の職員と仲良く頑張っています！これから特に子ども達と触れ合う機会が多くなると思うので、同じ目線で一緒に楽しみながら学んでいきたいです。博物館の職員や先生ではなく、近所や親戚のネ～ネ～のような存在になれば嬉しいです。また市民の皆様にもっと博物館を親しみやすく、いつでも気軽に訪れることができるような所だと思ってもらえるように、自分なりに精一杯努力していきたいと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします！



臨時職員として勤務することとなりました阿利よし乃と申します。住民票窓口と、博物館市民講座などを担当しております。故郷である八重山から宜野湾市に移り住んで、8年目を迎えました。博物館で勤め始めて第一に感じたのは、私自身が宜野湾市について何も知らないということでした。展示・収蔵されている遺物や書物、民具などの博物館資料の背景には、それぞれの物語があるということを感じ取る毎日です。博物館の窓口や見学にいらっしゃる方々とのふれあいを大切にしながら、日々勉強していきたいと思ひます。微力ながら宜野湾市立博物館の一員として、精一杯博物館づくりのお手伝いをさせて頂きたいと思ひます。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



臨時職員をしている国仲徹也です。自分が担当している仕事は主に住民票窓口での対応等です。始めたばかりですが、博物館で仕事をするにつれて文化財などに興味が出てきたため、これからいろいろな文化財を見に行きいろいろなことも学びたいと思ひます。

自分は博物館など、まだまだ詳しくない為、市民の方から学んだりすることも多いと思ひます。わからないことだらけですが、これから宜野湾市の歴史や遺跡、文化などを勉強していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



宜野湾市立博物館

平成21年度の年間行事カレンダー



[博物館キャラクター
天女ちゃん]

《展示会：児童・生徒、一般市民向け》

6月	<p>【慰霊の日 文化課企画展】6月17日(水)～7月12日(日) ～沖縄戦の記憶(おきなわせんのきおく)を語り継ぐ～</p> <p>『宜野湾 戦後のはじまり』</p> <p>○沖縄戦から戦後初期、復興について、写真パネル・体験証言葉集・映像資料などで紹介します。</p>
7月	<p>【夏の博物館企画展】 7月22日(水)～8月23日(日) ～民具が語るぎのわんの暮らし～</p> <p>『道具たちの“ゆんたく”』</p> <p>○昔のおしゃべりな“道具たち”が語るぎのわんの暮らしを紹介します。 ☞見て、触れて、動かして、作ってみよう! [豆腐を作る石うす]</p>
8月	<p>【文化課との共同企画展】(開催期日は未定です) ～宜野湾の古い地名と土地利用を考える～</p> <p>『ぎのわんのハル石展』 ○約250年前の測量石から!</p>
9月	<p>【学校との共同企画展】 10月1日(木)～10月19日(月) ～児童・生徒の夏休みの自由課題の発表～</p> <p>『文化財・民俗・芸能図画作品展』</p>
10月	<p>【秋の博物館特別展】 11月1日(日)～12月27日(日) ～幾千年の時をこえて～</p> <p>げんし あざまばるじんの はかとむらい</p> <p>『原始安座間原人の墓と弔い』</p> <p>○真志喜安座間原遺跡で発掘された44基の墓と58体の遺骨から、数千年前の祖先の想いを紹介します。 ☞墓の造り、死者の弔い、今につながる想いは! [安座間原人]</p>
11月	<p>○大山出土の軽便鉄道の車輪</p>
12月	<p>【地域との共同企画展】 2月1日(月)～2月28日(日) ～伊佐編:眺めてもあかね 伊佐の浜辺...～</p> <p>『ぎのわんの“字”展』</p> <p>○市民の地域学習と交流の場となり、児童・生徒が地域への愛着を育む企画展を考えています。</p>
1月	
2月	
3月	

《体験学習教室：児童・生徒向け》

<p>【わらばー体験じゅく[受付を終了しました]】</p> <p>○学校や家庭では味わえない、身近にある自然や歴史、文化など、1年間を通して一緒に学びます。 *対象:小学5～6年生。定員:30名(抽選)。</p>
<p>【子ども博物館教室[定員:各回30名。先着順]】</p> <p>○児童・生徒の夏休み学習支援のために、自然の素材をいかした体験学習を行います。 *対象:市内在住・在学の小学3年生～中学3年生</p> <p>①自由研究のテーマ探し! 日時:8月2日(日)10時～14時</p> <p>②牛オーラセーと土器作り! 日時:8月9日(日)13時～17時</p> <p>③昔のおモチャ作り! 日時:8月16日(日)13時～16時 [市の名産、田イモ]</p>



《博物館市民講座：一般市民向け》

<p>○市民が主役となる、自然・歴史・文化に親しむ地域学習の場!</p> <p>①宜野湾の“戦世(イクサユー)”を語る! 講師:吉浜 忍(沖縄国際大学 教授) ほか 日時:6月27日(土)14時～16時</p> <p>②道具たちの“ゆんたく”! 講師:上江洲 均(久米島自然文化センター 名誉館長) 日時:7月26日(日)14時～16時</p> <p>③暮らしの中の“御願(うがん)”から学ぶ! 講師:赤嶺 政信(琉球大学 教授) 日時:8月23日(日)予定 14時～16時</p> <p>④ぎのわんの“自然とヒト”! [野外見学会] 講師:大城 逸朗(おきなわ石の会 会長) 日時:9月27日(日)13時～16時</p> <p>⑤ぎのわんの“見どころ”百選! [野外見学会] 講師:新垣 義夫(市立博物館協議会 会長) 日時:10月25日(日)13時～16時</p> <p>⑥安座間原人(あざまばるじん)の墓と弔い! 講師:博物館職員 日時:11月8日(日)14時～16時</p> <p>⑦ぎのわんの“古墓”! [野外見学会] 講師:博物館職員 日時:12月6日(日)13時～16時</p> <p>⑧ぎのわんの“民謡とわらべ歌”! 講師:比嘉 悦子(浦添市でこホール 館長) 日時:1月24日(日)14時～16時</p> <p>⑨ぎのわんの“方言”! 講師:野原 三義(沖縄国際大学 名誉教授) 日時:2月28日(日)14時～16時</p>

* 常設展示室は休館日を除き、『無料』でご利用できます。
* 行事の予定は、変更する場合がありますので、開催前に市のHPなどで詳しい内容をご確認ください。

開館時間: 午前9時～午後17時(入館は午後16時30分まで)
休館日: 毎週火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
国民の祝日(文化の日を除く) * 慰霊の日(6月23日)は開館します。
※火曜日と祝日が重なった時は、翌日の水曜日も休館。その他に臨時休館日があります。



宜野湾市立博物館(〒901-2224 宜野湾市真志喜1-25-1)
TEL(098)870-9317 FAX(098)870-9316

【博物館案内】

